



# 白銀

**200名の会員、100名のメイト読者を目標そう！**

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会  
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トーリックビル3F  
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554  
発行責任者:杉田  
編集:宮川・古屋・吉越・北村・田中  
Email: mail@kanagawaski.org  
URL: https://kanagawaski.org

## I クラブ行事特集

### 悠遊尾瀬岩鞍スキーまつり (2月2日～4日) 悠遊SC K村

東神奈川にいつもの仲間がそろそろ。

今回は総勢33人。過去最高の参加者である。

急遽変更した大型バスにて出発。今年は暖冬で雪が少なく、出発前までゲレンデの積雪情報をやきもきしながらチェック、何とかほぼ全面滑走できそう。途中お酒を仕入れ宿へ、早い11:30に到着。早々支度をしてゲレンデに集合。いつもの場所には土やブッシュが見える、やはり今年は雪が少ない。皆で山頂に向かい足慣らし。上は雪もタツプリあり雪質も良い。



2日目、今日も快晴である。

早々にゴンドラで頂上へ上州武尊山、日光白根山等の周辺の山々がくっきり見える。各クラスに分かれて教室開始。基本姿勢、前に出る、外脚荷重と指導員の声が聞こえる。

夜はお待ちかねの懇親会。指導員の評価会とか、技術解説等話が尽きない。その後コーラス、独唱、民謡と大いに盛り上がった。

最終日、昨夜10mm程の新雪が積もる。

この日も晴天。コンディションは最高。今日は自由滑走。不整地を滑る班や、模擬検定会とか、午前中いっぱい滑る。

昼食後、ミルキーウェイを名残惜しく滑り今回は終了。

晴天に恵まれ楽しいスキーまつりでした。

～．．．．．

### ドルフィン2月スキー行 in 蔵王温泉スキー場 横須賀スノードルフィンSC F屋

2月22日～24日が3連休ですので、横須賀スノードルフィンSCの2月のスキー行は、広いゲレンデを求めて、蔵王温泉スキー場に行きました。

しかし、三連休だからなのか、コロナウィルスの影響なのか知れませんが、参加者は6名。O熊ファミリー以外は私のみという行事になりました。

車での行事でしたが、横須賀・都内から5名で1台。私は千葉から寂しく単独で蔵王に向かいました。

蔵王へは、東北道を北上し、昔は村田JCTから山形道



お地藏様の前で

経由で蔵王に向かっていましたが、いまは福島 J C T から東北中央自動車道を通り山形上山 I C へとなり、距離と時間は短く、高速料金も安くなったと感じました。

また、福島大笹生 I C の先にある「栗子トンネル」は全長約 9 k m で、日本の道路トンネルとしては 5 位の長さ。このトンネルのおかげで蔵王までの時間が短縮できました。

初日の 22 日(土)は、蔵王でも珍しい晴天。

山頂駅から地蔵山頂も見え、更には、鳥海山までしっかり見えました。山頂駅の脇にあるお地蔵様、けっこう大きいんですね！今までは、顔しか見えませんでした。雪不足のおかげか足までしっかり見えました。

ゲレンデの雪は、気温が高いためか、あまりいい雪とは言えませんでした。午後、下の方に下りてくると、雪に十分水が含まれているためか、ブレーキの掛かる雪となり、ちょっと怖かったです。



遠く鳥海山まで見えます

二日目の 23 日(日)は、前日の天気とは一転、猛吹雪。

リフトに乗っていても 2 基先のリフトが見えない状況になりました。

当然、スカイケーブルやロープウェイは運休。

フードのあるリフトは良いのですが、普通のリフトは……。わかりますよね！

前は見えないし、寒いし、ひげは凍るし、昼食を食べたらそうそうに宿に引き上げ、ゆっくり温泉に浸かることにしました。

最終日の 24 日(祝)は、新雪か前日までの雪の上に載り、滑りやすかったです。

が、やはり蔵王は風が強いので、吹きっさらしの場所は、新雪が付かず、カリカリに凍っていて、エッジが利かない場所もありました。

とはいえ、滑りやすい場所を選び、楽しい三連休を締めくくることができました。

帰りも一人旅、夕飯は何を食べようか考えながら蔵王を降りていた時に、米沢からちょっと脇にそれれば「喜多方」があり、地元で喜多方ラーメンを食べつつ、会津若松から高速に乗り帰ればいいと思い、喜多方に。

「来夢」というお店で、もちもちの麺ととろとろのチャーシューに、舌鼓を打ちつつ、千葉に帰りました。

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

## モルゲン戸狩温泉ツアー モルゲンロート S C M 川 秀

2 月 7 日(夜)～9 日の 1. 5 泊でモルゲンロート S C 恒例の『戸狩温泉ツアー』に今年も行ってきました。

今回はクラブ外の人への積極的な募集を実施した結果、クラブ員 6 名、一般参加者 6 名、計 12 名（スキーヤー 7 名、スノーボーダーの 5 名）の参加となりました。

モルゲンロート S C はクラブ員の高齢化などもあり、年々車出しのできる人が少なくなってきたおり、今回はクラブ車 1 台の他レンタカー 1 台(14 人乗りハイエース)の 2 台での実施となりました。クラブ車が主に県央地区の参加者を、レンタカーが三浦半島、東京方面の参加者をそれぞれピックアップし、関越道高坂 S A で合流、合流後は 2 台で戸狩温泉スキー場を目指しました。

スキー場ではスキーヤー、スノーボーダーに分かれての行動となりました。スキー組はワンポイントアドバイスも実施されたようです。

そして夜、宿での懇親会では参加者全員が意気投合、クラブ員のみならず、ゲスト参加の方にも楽しんでいただけたのではないかと思います。



モルゲンロートSCにとって新規会員の獲得は急務であり、今後もスキーツアーのみならず、ハイキングツアーなど年間を通してイベントを実施し、新規クラブ員の獲得につなげていきたいと思っております。



## アルペンスキーワールドカップ苗場大会観戦記 スノーブリーズ SC 今I



2月22日から23日にて、苗場スキー場で行われました、アルペンスキーワールドカップ苗場大会の観戦に行ってきました。

初日のGSは、天候に恵まれポカポカ陽気の中での観戦でしたが、2本目がスタートしたところで天候が雨へと変わってしまい、その天候の変わり目に合わせたように、レース展開も波乱模様となり、結果的にクロアチアの選手がクロアチアとして初めてGS優勝という、記念となるレースとなりました。

2日目のSLは、前日の天気と打って変わって、吹雪となり、レースの開始時間が1時間、2時間と延びたあげく、

正午過ぎに、強風のため、レースがキャンセルとなってしまい、残念な一日となってしまいました。

初日のGSの観戦のみとなってしまいましたが、世界一流の滑りを間近で見られることは、良い刺激となります。4年に1回と言わず、日本でももう少し頻繁に大会が行われるようになることを願いたいと思います。

## だいすきークラブ白馬乗鞍スキー行 だいすきークラブ I川 絹

世の中が新型肺炎で大騒ぎしている時期ではありましたが、だいすきークラブでは、例年どおり白馬乗鞍でのスキー行を決行しました。

2月29日土曜、3月1日日曜の2日間、場所は白馬乗鞍温泉スキー場で、障害者8名、ガイド10名、一般6名の24名が参加しました。

雪不足の今シーズンで、2月もどんどん暖かくなってきたので、スキー場に雪があるかが一番の心配事でしたが、前の日までにしっかり雪が降り、みんなを迎えてくれた感じでした。

このスキー場は、視覚障害者にとって、幅が広く、斜度も適当で、ガイドとのコンビネーションを構築するのに最適



な場所だと思います。

久しぶりの会員や、和泉さんの娘さんが、子供3人と一家で参加してくれ、にぎやかなスキー行でした。

天気もよく、子供たちは疲れ知らずの感で、どんどん上手になっていったようです。

また年配のガイドさんたちは、私たち視覚障害者のガイドをすることで、改めてスキーの学び直しをしているし、これがなければこの年齢まで、こんなにスキーを続けていないかもと、うれしい感想をくださいました。

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

## 逗子マリーンスキーツアー 逗子マリーンSC S藤 千秋

2月の3連休に恒例の『逗子マリーンスキーツアー』を子供11名、大人7名、指導員4名、総勢22名で開催しました。

久しぶりの貸切バスでは、コロナ対策の為にマスク着用を呼び掛け、いざ栄村へ。

数年ぶりに参加した親子や1年振りに会い恥ずかしそうな子供達。でしたが、初日はリフトに乗れなかった子が2日目からはリフトに乗り、低学年の仲間と合流し初級コースをガンガン滑り、指導員がくたくたになる程ヤル気満々！



高学年は中級（パラレル）を目指し滑りまくり、中級コースにもチャレンジし見事滑り切りました！途中リフトから手袋を落とすハプニングにも「どこに落としたか」冷静に確認する余裕もありました。

大人と一緒に滑った6年生は、真剣に指導員の言葉に耳を傾け、真面目に、前向きに滑っていました。どの子も目に見える上達振りで、キラキラの笑顔がとても印象的でした。

宿では疲れているはずが大暴れの男子とおしゃべりに花を咲かせる女子、とっても仲良しの子供達。交流会では各部屋で密かに練習した出し物を披露したり、歌って踊って、子供も大人も皆で大盛り上がり♪

3日間で、快晴、雨、雪と変化に富んだお天気と雪質を体験でき、雪が少なかった事で例年は雪が積もっていて見えない所に川が流れていたり、池を見つけたり、新たな発見があり、自然を満喫する事も出来ました。

次回はどんな笑顔と自然が見られるのか。楽しみです♪。

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

## Ⅱ 事務局からのお知らせ

新型コロナウイルスの影響を考慮し、5月のクラブ代表者会議は中止といたしました。

7/5の神奈川スキー協総会につきましては、状況を注視しなら判断いたします。

### ◆ 編集後記 ◆

新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっています。

感染力は強いとも言われていますが、感染者は日に日に多くなっています。その理由は、無症状病原体保有者(発熱等の症状が無くても、PCR検査を行うと陽性反応の出る人)とも言われています。

MARSやSARSの時は感染すると発熱、悪寒戦慄、筋肉痛などの症状が出て、動けなくなりましたが、コロナの場合は感染しても症状が軽く、解熱剤等で熱を下げ行動する人や無症状保有者によって拡散されていると考えられます。

ロックダウン(都市封鎖)や緊急事態宣言について、ニュースで取り上げられています。

不要不急の外出を控え、早く収束するよう、みんなで協力しましょうー！！

追伸 飲み屋街が閑散としています。

不要不急の外出を控えるのは当然ですが、飲み屋がつぶれてなくなると、それはそれで寂しく、困ったものです。

(くま)